

蘭越・三国内岳(970m)

平成24年4月8日(日)

CL藤木、SL小山内、SL西田、東海林、後藤、相馬、西田(昌)、鈴木、酒井、川村、本野、藤木(た)

参加人数12名

朝8時過ぎ蘭越のセイコマートに登別・苫小牧からそれぞれ3台の車で集まる。買い物、トイレを済まして上里登山口へ車を進める。8時40分に駐車場手前まで行くが昨夜降った深雪でタイヤが埋まり動けなくなる。除雪を試みみんなで押してようやく最終民家に到着、ホットする。さっそく準備し体操をして9時10分出発する。林道の後をしばらく進むが気温が高いせいか少し汗ばむ。



9時43分早めの休憩で水分補給、天気は曇り空だが風が無いのが救いである。10時40分木の無い平らな尾根で休憩、この辺から頂上が見えだす。



登頂への意欲がわきストックにも力が入る。そこから細い尾根に進むが少し風が強くなる。



11時10分頂上への稜線へ到着、景色が良い為、雷電岳目国内岳などが、見渡せ壮快な気分になる、11時30分斜面がきつくなってきたのと、やせ尾根でスキーでは危ないと判断スキーをデポし、右側の雪庇に注意し一步一步急斜面を登る。頂上の手前で、今回参加の二人の80才代の、SさんとKさんが手をつないで頂上へ・・・皆さんの拍手と喝さい・・・いいですね。



頂上到着、12時22分 天気が晴れ周りの山々が見える



下山は急なやせ尾根なので、ゆっくりストックを使いあまり雪庇に近づくまいと慎重に降りる。12時45分スキーデポ地到着しさっそくスキーを準備し出発する。雪質はちょっと重たいが、皆さんテクニックでカバーしすいすいと飛ばして行く。13時30分稜線の鞍部でインディアンテントで、楽しいランチタイムを過ごす。13時50分出発、途中のピークを右側からまいて進むピークを過ぎて、ここからがスキー三昧の始まりである今回は足の裏の重心の移動を心がけて、滑って見ましたが結果は・・・14時10分林道で小休止 全員揃った所で、登山口へと進む、お疲れ様でした。久しぶりの頂上でした、リーダー有難う御座います。

記録 相馬